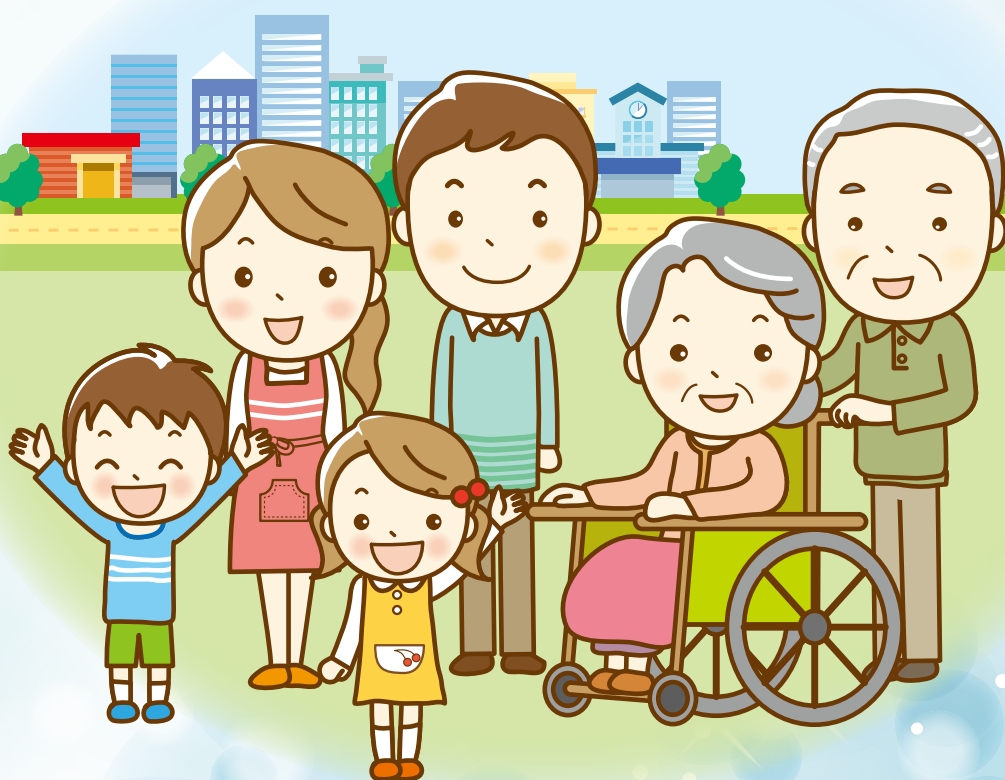


第5期松山市 地域福祉計画
地域福祉活動推進計画

このまちのえがおプラン

令和6年度 ~ 令和10年度
(2024年度) (2028年度)



この計画書を手に取られた方へ

「福祉活動なんて私には無理だ」と思っていないですか？
いいえ、福祉(ふくし)は特別なことではありません。
あいさつを交わすことも、子どもや高齢者を見守ることも、
ふだんの **く**らしを **し**あわせにする立派な福祉です。
ぜひ裏表紙もご覧になってください。

松山市
社会福祉法人 松山市社会福祉協議会

はじめに

近年、全国的に少子高齢化や人口減少が進み、核家族や単身世帯が増え社会的に孤立するなどして地域コミュニティの人間関係が希薄になり、人々の支えあいの基盤が弱まってきています。また、新型コロナウイルス感染症が流行し、私たちの生活を取り巻く環境は大きく変わり、多様な福祉ニーズや、複雑で複合化した課題へ対応が求められています。

国は、地域づくりや包括的な支援体制を整え、従来の制度や分野ごとの「縦割り」、「支え手」と「受け手」の関係を超えて、地域の誰もが役割を持ち、支えあいながら自分らしく活躍できる「地域共生社会」の実現を目指しています。

そうした中、松山市は、第4期計画で掲げた基本目標「みんなが つながる 支える まちづくり」の方向性を継承しながら、このたび第5期松山市地域福祉計画を定めました。

引き続き、地域住民にとって身近な福祉活動を担う社会福祉法人松山市社会福祉協議会と連携、協働して、松山市地域福祉計画と松山市地域福祉活動推進計画を一体的に策定し、さらに効果的に地域福祉を推し進めます。

本計画の基本理念は、「みんなが参加し つながり支えあう 共生のまちづくり」です。ポストコロナに向けて社会経済活動が回復する中、住民と地域団体や事業者など地域全体がそれぞれの役割を担いながら、「つながり」、「支えあう」ことで、誰もが住み慣れた地域で自分らしくいきいきと安心して暮らせる共生のまちづくりに取り組んでいきます。

今後、地域福祉を一層充実させるには、地域の皆様の御理解と御協力が必要です。引き続きお力添えをお願いします。

結びに、本計画の策定に当たり、専門的な立場から答申をいただいた松山市社会福祉審議会の委員の皆様をはじめ、地区社会福祉協議会と民生委員や児童委員のほか、アンケート調査などに御協力いただいた皆様に心からお礼を申し上げます。

令和6年3月

松山市長 野 志 克 仁



はじめに

福祉を取り巻く状況は、人口減少・少子高齢化の進行や社会構造の変化による人と人との『つながり』の希薄化とともに、コロナ禍により、貧困やひきこもり、ヤングケアラー等、これまで社会に内在していた生活課題・地域課題が表面化するなど大きく変化しています。

このような状況に対応するべく、国においては、令和5年4月、社会全体で子どもの成長を後押しするための「こども家庭庁」が創設され、また、令和5年5月には『孤独・孤立対策推進法案』が成立し、令和6年4月に施行されることとなるなど、これまでの制度だけでは対応が困難な福祉課題への対策が進んでおります。

そうした中、松山市社会福祉協議会におきましては、平成31年度からの第4期計画において、行政計画である「松山市地域福祉計画」と一体化した「松山市地域福祉計画・地域福祉活動推進計画」(このまちのえがおプラン)を策定し、松山市と協働のもと、地域福祉活動の要である地区社協・地区民協等との連携を図りながら、地域福祉の推進に取り組んで参りました。この間、コロナ禍において、各事業や活動を制限される中、地区ごとに創意工夫され地域のつながりを切らない新たな取り組みを見出すなど、地域福祉活動を継続していただいたことを大変心強く感じております。

この度、第4期計画が最終年度を迎えることから、これまでの取り組みの評価を踏まえ、複雑化、複合化する地域の課題に幅広く対応することができるよう、制度・分野ごとの「縦割り」の体制から分野横断的な連携、また、複雑化した課題を丸ごと包括的に支援する重層的な支援体制づくりを目指した第5期計画を策定いたしました。

引き続き、本会の特性である公平性・中立性・民間性を最大限に活かし、社会福祉協議会の使命である地域福祉の推進を進めて参りたいと考えておりますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力賜りました地域福祉活動推進委員会の皆様をはじめ、地区社協等の関係者、民生委員・児童委員、並びにアンケート調査等にご協力いただきました皆様方に心から感謝申し上げます。

令和6年3月

社会福祉法人
松山市社会福祉協議会
会長 村上 博



もくじ

はじめに

第1章 松山市について

- 1. 松山市の概況…………… 2
- 2. 松山市の基礎データ…………… 3

第2章 地域福祉の考え方

- 1. 地域福祉について…………… 14
- 2. 地域共生社会の実現に向けて…………… 14
- 3. 重層的支援体制整備事業について…………… 15
- 4. SDGsについて…………… 15
- 5. 地域圏域の考え方…………… 16
- 6. 支えあいのイメージ…………… 18

第3章 第5期計画の基本的な考え方

- 1. 計画策定の趣旨…………… 20
- 2. 松山市社会福祉協議会について…………… 21
- 3. 計画の位置付け…………… 22
- 4. 計画の期間…………… 23
- 5. 計画の進行管理…………… 23
- 6. 根拠法令…………… 24

第4章 地域福祉推進に向けた取り組み

- 1. 第4期松山市地域福祉計画・地域福祉活動推進計画の成果と課題…………… 26
- 2. 第5期松山市地域福祉計画・地域福祉活動推進計画の体系…………… 32
 - (1) 基本理念と個別目標…………… 32
 - (2) 目標の方針と方策…………… 33
- 3. 現状と今後の取り組み…………… 34
 - 目標1 支えあいの心を育む…………… 36
 - 目標2 みんなが主役になれる環境づくり…………… 44
 - 目標3 丸ごと支援のしくみづくり…………… 54
 - 目標4 福祉サービスの向上と適切な利用の促進…………… 64
- 4. 成果指標の設定…………… 72

地区社会福祉協議会について 74

地域カルテ 地区ごとにみる地域特性

『地域カルテ』とは 76
地区ごとの地域カルテ(40地区) 78

参考資料

計画の策定方法 160
松山市社会福祉審議会地域福祉専門分科会・松山市社会福祉協議会
地域福祉活動推進委員会委員名簿及びワーキングチーム名簿 164
用語解説 165

